

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	漆崎 隆	会員番号:	13040	事務局整理記入欄	北海道 - 216
分水嶺区分:	H200雲石峠～H2005割石P790	(3) 山行日:	2005年 10月 30日	(4) 天候:	曇り		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

中村喜吉	10978			片岡 次雄	12093		
漆崎 隆	13040			漆崎 裕子	13041		
大畑 博子	14041			鈴木 和夫	13645		
				中村 たづ子	会員外		
計				3名			
				計			
				4名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		雲石峠H200 P790(割岩)岩峰踏破											
アプローチ:		札幌 R230 R5 八雲 八雲温泉キャンプ 雲石峠 P790(割岩) 雲石峠 八雲 札幌											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	雲石峠												
分水嶺到達点H200	雲石峠	遊楽部岳	140	5	28.40	42	10	53.24	442.1		5:35		
	割岩東端基部	遊楽部岳	140	6	36.32	42	9	39.90	759.0	8:30	8:58	A-2	
	割岩取り付き	遊楽部岳	140	6	34.86	42	9	40.25	760.0	9:25	9:40	B-4	
	割岩東峰上	遊楽部岳	140	6	32.80	42	9	40.35	803.1	11:01	11:20	B-4	
	割岩下降地点	遊楽部岳	140	6	32.97	42	9	39.61	753.0	12:34	13:00	B-4	
H2005	割岩本峰上	遊楽部岳	140	6	32.03	42	9	40.68	812.0	13:25	13:30	B-4	(9)
分水嶺離別点	割岩西端	遊楽部岳	140	6	30.96	42	9	41.75	757.0	14:30	14:30	B-4	
歩行終了点	雲石峠	遊楽部岳	140	5	28.40	42	10	53.24	442.1	17:30		A-1	
										総歩行時間(休憩時間を除く)10:00			

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

割岩上部は細く背の低い灌木が生えている。懸垂下降の支点を取るにも不安があった。

(10) その他の特記事項

雄鋒岳北に位置するP790は割岩と呼ばれている。巨大な岩が二つに割れたように2mほどの隙間がある。岩全体が熔岩の塊のようで、岩の周りにも無数の亀裂がある。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: